

Shining Achievers

生き物ふれあいプロジェクト

昨日は英語の学習発表会と学級懇談会にご参加いただきありがとうございました。緊張している様子の子もいましたが、保護者の皆様に子どもたちの日頃の頑張りをご覧いただくことができ、学年団の教員も皆とても嬉しかったです。

今回は「生き物ふれあいプロジェクト」についてご紹介します。「SOLANの子たちが生き物と触れ合える空間を作ろう」という目標のもと4つのチームに分かれて活動をしてきました。チームは鳥、昆虫、虫、植物の4つのチームです。生き物のためによりよい環境づくりを目指して、それぞれの視点から、活動を進めています。

そんな中、9月15日（金）は専門家の話を聞きました。昆虫が専門の戸田先生、生物多様性や外来種について詳しい志水先生をお招きして講義を受けました。戸田先生は、世界の昆虫の数が一番多いことや、トンボの種類のことをわかりやすく教えていただきました。今、SOLANの森周辺にはトンボを始め沢山の虫がいます。今まで名前がよくわかっていなかったトンボの名前が分かり、子どもたちもとても嬉しそうでした。志水先生からは生態系ピラミッドについて頂きました。生態系は1つ崩れると全てが崩れる様子をピラミッドのように積み上げた紙コップを使用してデモンストレーションしてくださいました。いろいろな生き物がそれぞれつながっている様子を1年生ながらに考えることが出来ました。授業の後半はみんなで外に出てフィールドワーク！虫チームは全員が虫網を昆虫の採集をしたり、鳥はツバメの巣を双眼鏡で見たりとそれぞれソランの森周辺の様子を観察することが出来ました。最後は3年生と1年生の合同レッスンです。虫チームが採集した昆虫と3年生のビオトープの水中生物をモニターに写し、戸田先生から生き物についての知識を伝授して頂きました。沢山の生き物たちに出会えてワクワクなこの日でした。